

令和3年2月18日

学生並びに保護者の皆様

医療法人おもと会

沖縄リハビリテーション福祉学校

学院長 金谷 文則



新型コロナウイルス感染症陽性者の発生について

謹啓 春寒の候、学生・保護者の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、1月19日(火)に沖縄県独自の緊急事態宣言が発出され、県内における感染状況は、減少傾向にあるものの未だ収束には至らず、本学院でも学生の陽性者や接触者が数件、発生している状況です。クラスター化を防ぐため、接触者の自宅学習や学生全員の健康管理を行い、状況を注視しつつ遠隔授業と対面授業を併用し、単位修得並びに進級に必要な時間の確保に努めます。

本学院では感染した学生の早期回復を願うとともに、感染者および関係者への人権配慮と個人情報保護、治癒後の学習環境確保のため、氏名等は公表いたしませんので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 本学院における新型コロナウイルス感染症陽性者の発生状況について

属性	陽性判明日	現在の状況	備考
学生	2月13日	療養中	
学生	2月17日	療養中	

2. 本学院の対応

日頃から、学内の感染予防対策として、文科省・厚生労働省並びに沖縄県のガイドラインに準拠し学内マスク着用と必要に応じた実技時のフェイスシールド着用、午前・午後帯の教室内消毒、手指消毒用アルコール及び教室内消毒液の設置、講義開始前の各教室の窓の開放と講義時間中45分間毎に5分間の換気の徹底、学生・教員は、各自朝夕の検温、健康チェックを行い、自らの健康管理に努めています。今回の感染発生を受け、当該学生と接触のあった学生・関係者に連絡するとともに、保健所が個別に接触者に聞き取り調査を実施し経過観察しております。

なお、今後感染を疑うような症状がある場合は、速やかに保健所及び本学院へ連絡するよう担任より学生に対し周知しているところです。

3. 授業、その他の活動への対応

遠隔授業と対面授業を併用しクラスター化を防止します。

また、感染防止につきましては、前述しましたとおり文部科学省及び厚生労働省のガイドライン、沖縄県の策定したガイドラインに準拠し、保健所、おもと会グループ安全感染委員会の指導を受けながら学内安全感染管理対策委員会を中心に実施していることを合わせてご報告致します。

以上